

久慈市立
山形中学校
校報
やまどり
自主・創造・躍進・敬愛

第14号
令和6年10月11日(金)
文責：奥秀樹

後期生徒会役員決定

第四十三期の執行部メンバーを決める生徒役員選挙が行われ、角光多朗さん、佐々木蘭さん、谷地一輝さん、

皆川凧花さん、日向瀨那さんの五名が立候補しました。(立会演説の様子とそれぞれの公約を紹介します。)

投票の結果、全員が当選を果たしました。文化祭後に後期生徒会執行部の取組が始まります。当選した執行部の

生徒会長 角 光多朗
山形中学校を今よりもっと笑顔があふれる学校にしたい。Good wordマスターを継続し、新たに強化週間を設定する。そうすれば、笑顔に加え優しさあふれる学校になる。

生徒会副会長 佐々木 蘭
NARやGood tree、レクを通して、全校が明るく笑顔で生活できる学校にしていく。生徒会長をサポートし、全校生徒が「楽しい」と思えるような活動を進める。

生徒会執行委員 谷地 一輝
行事をスムーズに進める先輩を見て、自分も執行部に入りたいと思った。日々の生活や行事が成功するよう、リーダーとしての自覚を持ち、全校を支えていきたい。

生徒会執行委員 皆川 凧花
先輩方の活躍を見て、生徒会活動を自分から積極的に行いたいと思った。NAR運動やGood wordなどの取組をしっかりと引き継ぎ、笑顔で気持ちよく生活できる環境を作る。

応援委員長 日向 瀨名
これまで先輩方が受け継いできた、山中の伝統文化である迫力ある応援を、今度は自分が繋いでいきたいと考えた。「練習の質の向上」を意識して取り組む。



の皆さんには、公約の



願っています。

全校生徒の皆さんも、取り組みをリーダー任せにせず、共に活動を盛り上げていくことを

五輪金メダリスト 三ヶ田礼一さんから学ぶ

九月二十日(金)に進路講演会を行い、アルペリルビル五輪の金メダリスト、三ヶ田礼一さんから講演いただきました。貴重な体験談から、夢を持つことの大切さや素晴らしさ、実現させるまでの努力の積み重ねの大事さを学ぶことができました。講演後は、金メ

ダルに直接接触することができ、感動が更に大きくなりました。

